

わたしたちの学校 シリーズ②

町立の小・中学校の概要や各学校が取り組んでいる特色ある学校づくりなどを紹介します。

◆求名小学校

全校児童 90名
学級数 7学級
職員数 15名
校訓（昭和26年制定）

「私たちは、強く、明るく、すべてのことを一生懸命やりとげます。」

特色ある活動

県の無形文化財指定「鷹踊り」の伝承活動や米作り、野菜作り、花いっぱい活動に取り組んでいます。

今年度から水曜日の清掃時間に全校グリーン・クリンタイムを設けました。花の世話や草取り、校庭清掃を行っています。



求名小学校

◆求名小学校狩宿分校

児童数1、教諭数1の狩宿分校は、大口市との境、国道267号を見下ろす小高い丘の中腹にあります。

昭和5年に地域住民の熱意により、1・2年時だけ学ぶ分校としてスタートし、今年度で創立75周年を迎えました。

昨年度は休校しましたが、今年1名の入学で復活し、来年度も3名の入学が予定されています。

本校と同じ校訓の下、週2回（火・木）は本校との交流を実施しています。日々多くの方々の温かい御支援をいただきながら、一対一の充実した授業が展開されています。



狩宿分校「一対一の授業風景」

◆白男川小学校

学校自慢

・緑いっぱい、花いっぱいの学校

子どもたちは、一人一鉢やプランターでの栽培活動を通して、植物を愛する思いやりの心を育んでいます。今年もジャンボひまわり（昨年度は4mになりました）を植え、大きくなるのを楽しみにしています。いつも緑いっぱい・花いっぱい、それが白男川小学校です。

・進んであいさつする学校

毎週月曜日の朝、全校であいさつこども運動に取り組んでいます。親子で正門に立ち、学校の友達や先生だけでなく通勤される地域の方々にも大きな声であいさつを行っています。元気のよいあいさつがいつもこだましている、それが白男川小学校です。

・楽しく読書する学校

毎朝10分間の読書タイムを継続することにより読書好きな子どもが育っています。また、教師による読み聞かせや昼休みの委員会児童による読み聞かせにも取り組んでいます。先日は親子読書会を屋地楽習館で開催し、読書の楽しさを親子で学びました。全校児童が読書好き、それが白男川小学校です。

地域に根ざした活動

地域の伝承芸能である「鷹踊り」に今年から全校で取り組みます。地元の方を講師に招き、夏祭りに披露できるように練習を重ねていきます。

全校児童 17名

学級数 3学級

職員数 9名

○学校教育目標

心身ともに健康で豊かな心と自ら学ぶ意欲を持ち、主体的に行動できる子どもを育成を図る。

教育課題の重点

- ・基礎学力の向上
- ・「いのちの教育」の推進
- ・教育改革への適切な対応
- ・確かめ合う教育
- ・心の教育の充実

校訓

「やさしく かしく たくましく」